

平成 2 6 年度科学研究費助成事業交付申請書

平成 2 6 年 4 月 2 2 日

独立行政法人
日本学術振興会理事長 殿

所属研究機関の本部の 所在地及び名称	〒 9 5 0 - 8 6 8 0 新潟県新潟市東区海老ヶ瀬 4 7 1 番地		
	名称 新潟県立大学		
所属研究機関の長の 職名・氏名	職名 学長	氏名 猪口 孝	
研究代表者の部局名(番号)・ 職名(職番号)・研究者番号	部局番号: 903	職番号: 25	研究者番号: 50259214
	部局名 その他		
フリガナ	ハタノ セツコ		
研究代表者の氏名	波田野 節子		印

科学研究費助成事業(基盤研究(B))について、次のとおり平成26年度分の科学研究費補助金の交付を申請します。なお、交付された科研費は、交付条件に従い適正に使用します。

研究課題名	朝鮮近代文学における日本語創作に関する総合的研究									
研究期間	平成25年度 ~ 平成27年度									
補助事業に要する経費		補助事業に要する経費 (a)+(b)+(c)	科学研究費補助金			学術研究助成基金助成金			前年度未使用額 (c)	
			直接経費 (a)	間接経費	計	請求額(b) (直接経費)	間接経費	計		
	平成26年度	4,890,000	2,500,000	750,000	3,250,000	1,200,000				1,190,000
	交付決定額(期間全体)					5,000,000	1,500,000	6,500,000		
費目別内訳(平成26年度)			物品費	旅費	人件費・謝金	その他	計			
	補助事業に要する経費		0	4,640,000	200,000	50,000	4,890,000			
	補助金交付予定額		0	2,500,000	0	0	2,500,000			
主要な物品の内訳(1品又は1組若しくは1式の価格が50万円以上のもの)										
品名	仕様 (製造会社名・型)			数量	単価 (円)	金額 (円)	納入予定時期			
							平成 年 月			
							平成 年 月			
							平成 年 月			
							平成 年 月			
							平成 年 月			
							平成 年 月			
							平成 年 月			
							平成 年 月			
							平成 年 月			
キーワード	朝鮮近代文学	植民地	日本語創作		親日文学	日朝合作映画				
機関番号	23102	研究種目	基盤研究(B)			課題番号	25284072			
経費管理担当者・部局・職・氏名		部局・職 総務財務部・主査			氏名 熊谷 真弓			(1/4)		

研究の目的

本共同研究の目的は、朝鮮近代文学における日本語創作にかんする従来の研究を総合的な見地から再検討して、新たな知見を得ることである。そのために「日本vs朝鮮」という特殊性から抜け出し、「日本語創作」を「植民地における宗主国の言語による創作」と見る普遍的な視座を導入する。そして日本語創作をした作家の個別的な研究のほかに、近代朝鮮語形成期に朝鮮半島に流入した日本語の様相、日本に留学した朝鮮人学生たちがおかれていた言語環境、植民地朝鮮におけるメディアや映画での日本語使用状況など、作家たちを取り巻いていた多様な周辺状況も研究対象にふくめる。

具体的には、各分野のエキスパートである日・米・韓の研究者たちが一堂に会する国際シンポジウムを開催し、情報と意見を交換して新たな知見の獲得をめざす。研究期間終了後は、日本と韓国で共同研究の内容をまとめた本を刊行する予定である。

本年度(～平成 27 年 3 月 31 日)の研究実施計画

本年度(平成 26 年度)：

本研究は以下の 7 つの部門でなっている：1. 個別作家研究 2. 朝鮮半島の言語環境 3. 日本留学生の言語環境 4. 文学・映画制作と言語 5. 学術思想とメディア 6. 日本文学研究者の視点 7. アメリカ研究者の視点。このうち下記の部門で以下のように分担者 1 人と研究協力者 1 2 人を増員して、日米韓の研究者ネットワークの充実をはかる。

1. 個別作家研究： 李ジョンヒ(日大院)在日朝鮮人文学・金鶴永
 2. 言語環境： 沈元燮(獨協大学教授：分担者)韓国近代文学・紀行文学
 4. 文学・映画： 李サンウ(高麗大教授)韓国近代文学・演劇/裴サンミ(高麗大院)韓国近代文学・プロレタリア文学/高恩美(東亜大院)韓国近現代映画史/金哲(延世大教授)韓国近代文学/金モラン(早稲田大学講師)韓国近代文学・演劇
 5. 思想・メディア： 車ヘヨン(漢陽大副教授)韓国近代文学・メディア論/権明娥(東亜大副教授)韓国近代文学・ロマン主義論/尹仁老(東亜大研究員)韓国近代思想史・哲学・宗教/徐栄彩(ソウル大学教授)比較思想史/鄭善太(国民大学教授)韓国近代文学
- 7月5日(土)6日(日)の2日間、新潟県立大学において「植民地朝鮮の文学・文化と日本語の言語空間」第2回国際シンポジウムを開催する。さらにその後は、本共同研究の研究代表者と東京に在住する研究分担者が所属している研究会「武蔵大学：人文評論研究会」例会の場で分担者と研究協力者の参加する講演会を最大5回開催して、討議の内容を深める。

来年度(平成 27 年度)

夏に「植民地朝鮮の文学・文化と日本語の言語空間」第3回国際シンポジウムを開催する。冬に、分担者のみ国内で集会をもって本共同研究のまとめをおこない、刊行する本の内容について協議する。

課題番号

25284072

課題番号	2	5	2	8	4	0	7	2
------	---	---	---	---	---	---	---	---

補助事業者	研究者番号	機関番号	部局番号	職番号	本年度の役割分担等 (本年度の研究実施計画に対する分担事項等を具体的に記入すること。)	本年度の エフォート (%)	本年度の 補助事業に 要する経費 (研究者別内訳) (円)
	氏名	所属研究機関・部局・職					
研究代表者	5 0 2 5 9 2 1 4 波田野 節子	2 3 1 0 2 9 0 3 2 5 新潟県立大学・その他・非常勤講師			李光洙の日本語創作	20	3,540,000
研究分担者	1 0 4 2 5 3 6 6 山田 佳子	2 3 1 0 2 3 5 0 2 0 新潟県立大学・国際地域学部・教授			崔貞熙の日本語創作	10	150,000
研究分担者	1 0 4 3 3 7 0 7 五味淵 典嗣	3 2 6 0 4 2 0 1 2 7 大妻女子大学・文学部・准教授			戦時下の日本文学と朝鮮	10	150,000
研究分担者	4 0 2 1 6 5 5 2 芹川 哲世	3 2 6 6 4 2 0 1 2 0 二松學舎大學・文学部・教授			太平洋戦争下の朝鮮における日本語詩	10	150,000
研究分担者	5 0 3 1 5 1 8 1 永島 広紀	1 7 2 0 1 1 0 7 2 7 佐賀大学・文化教育学部・准教授			日本語創作予備軍としての旧制高等学校朝鮮人生徒の文芸活動	10	150,000
研究分担者	6 0 4 2 5 0 8 0 三ツ井 崇	1 2 6 0 1 9 2 5 2 7 東京大学・大学院総合文化研究科・准教授			朝鮮半島の日本語	10	150,000
研究分担者	7 0 3 3 0 8 9 2 熊木 勉	3 7 1 1 1 2 0 7 2 0 福岡大学・人文学部・教授			太平洋戦争下の朝鮮における日本語詩	10	150,000
補助事業者合計 (小計)		7 名			補助事業に要する経費合計 (小計)	4,440,000	

課題番号	2	5	2	8	4	0	7	2
------	---	---	---	---	---	---	---	---

補助事業者	研究者番号	機関番号	部局番号	職番号	本年度の役割分担等 (本年度の研究実施計画に対する分担事項等を具体的に記入すること。)	本年度の エフォート (%)	本年度の 補助事業に 要する経費 (研究者別内訳) (円)
	氏名	所属研究機関・部局・職					
研究分担者	8 0 4 0 9 3 6 7	3 2 6 7 7	2 0 7	2 0	日朝合作映画の諸相	10	150,000
	渡辺 直紀	武蔵大学・人文学部・教授					
研究分担者	9 0 1 9 7 7 5 7	6 4 3 0 2	9 1 3	2 0	宗主国の作家たちと朝鮮	10	150,000
	坪井 秀人	国際日本文化研究センター・研究部・教授					
研究分担者	8 0 3 8 6 6 9 8	3 2 4 0 6	2 0 9	2 5	朝鮮半島における日本語紀行文学 (分担者を追加する理由) 1910年代に朝鮮のメディアで盛行した日本製の紀行文学に関する研究が必要なため	10	150,000
	沈 元燮	獨協大学・国際言語文化学部・特任教授					
補助事業者合計 (小計)		10 名			補助事業に要する経費合計 (小計)	4,890,000	